

国 語

一

出典 白井裕子『森林で日本は蘇る』（新潮社 2021年）

バイオマスが日本で進まない理由を、ヨーロッパのバイオマス利用の現状と比較しつつ述べた文章です。事実に基づいた文章なので受験生にとっては読みやすかったと思います。

問1【漢字の書き取りの問題】（解答番号は①～⑦）

正答は次のとおりです。

a採掘 b堆積 c応援 d切削 e樹種 fふせつ g併給

難しい漢字ではありませんが、文脈を押さえずに解答している答案もありました。なかでもfの「敷設」が読めていませんでした。日頃から文字に触れるように心がけましょう。全問正答の正答率は1%でした。

問2【空欄補充・前後の文脈から適切なものを選ぶ問題】（解答番号は⑧）

空欄 は次の段落で述べられている内容をまとめている箇所です。正答は④です。受験生の63%が③を選択していました。③にある「製材所で議論されていた」というような内容は本文には書かれていません。正答率は16%でした。

問3【空欄補充・前後の文脈から適切なものを選ぶ問題】（解答番号は⑨）

空欄 は、日本ではバイオマスを電力として利用することを想定していることに対して、ヨーロッパは熱利用であるという文脈です。正答は⑧です。正答率は79%でした。

問4【空欄補充・前後の文脈から適切なものを選ぶ問題】（解答番号は⑩）

日本のバイオマス産業が活況とならない背景として、わずかな電力しか活用できていないということを指摘したうえで、熱利用することで産業としての可能性が広がることを述べている文脈の中に空欄 があります。正答は⑥です。正答率は52%でした。

問5【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は⑪）

傍線部Aを含む前後の内容を過不足なく理解する必要があります。正答は③です。①は「土中深く」が、②は「多くの人を動員して」が、④は「生活空間に点在」が、⑤は「山林の近くで燃料化するために」が、⑥は「作業工程が細分化」が誤りです。正答率は75%でした。

問6【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は⑫）

傍線部Bは日本の森林のことを述べています。②を選択した答案が20%でした。②は杉にしか言及されておらず、山間に生育する木々が多種あることを踏まえると狭い範囲の記述ということになります。正答は④です。正答率は79%でした。

問7【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は⑬）

傍線部Cは、木々の乾燥する時間について述べています。正答は①です。正答率は86%でした。

問8【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は⑭）

傍線部Dは、林業関係の技術者の様子を述べています。直前の発話内容を十分に理解すれば正答が導けます。①は「軽蔑していた」が、②は「あざ笑っていた」が、③は「資源の性質を考

えていない」が、⑤は「将来性がない」が、⑥は「現状に耐えられなかった」がそれぞれ誤りです。正答は④です。正答率は71%でした。

問9【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は15）

傍線部Eは、日本でのバイオマス利用の現状について述べています。日本のバイオマスにおける問題点、つまり熱利用について記されている選択肢が正答になります。①・③・⑥はヨーロッパのことについて述べているので誤りで、④は「病院で使用する温水などごく一部」が、⑤は「日本のバイオマスのエネルギー利用は…消極的」がそれぞれ誤りです。正答は②です。正答率は37%でした。

問10【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は16）

傍線部Fは、「木くず」の使い道を把握する必要があります。正答は⑥です。正答率は68%でした。

問11【内容を理解して小見出しを選択する問題】（解答番号は17）

本節では、日本のバイオマスの現状について述べています。種々の問題点を挙げていることを踏まえると、正答は⑦になります。正答率は71%でした。

問12【内容を理解して小見出しを選択する問題】（解答番号は18）

本節では、バイオマスで得た「熱」をヨーロッパではどのように使用しているのかということについて述べています。⑤を選択した受験生が41%いました。「ドイツ」だけが書かれているわけではないので⑤は誤りであり、正答は⑦です。正答率は28%でした。

問13【内容合致問題】（解答番号は19）

①は「日本で生育された木々はおしなべて含水率が200%を超える」が、②は「杉を乾燥させて燃やしタービンを回して電力だけを取り出すことの可能性を見いだした」が本文の内容と合致しません。③の「買取制度」はオーストリアではなく、日本の話ですので間違いです。④は「実際は木を運ぶ作業は高コストなので、河口付近で行われている」が、⑤は「筆者はフランスにある稼働停止中のプラントを見学した」が、⑦は「フランスの技術者が苦笑するように、ドイツでは水気をたっぷり蓄えた状態で木がプラントに運ばれ」が、⑧は「初秋の日本の山林や谷などの状況を観察すれば自ずとわかる」がそれぞれ本文の内容と合致しません。正答は⑥です。正答率は58%でした。

出典 源河亨 『「^{おい}美味しい」とは何か』(中央公論新社 2022年)

私たちにとって身近な「食事」を題材にした美学の入門書です。「料理」が芸術と言えるか否かについて、絵画や音楽などの典型的な芸術と比較しながら述べた本文は具体的に書かれており、特に難解な表現もなく、文意を掴むのは難しくないはずです。

問1【漢字の書き取りの問題】(解答番号は 20 ~ 26)

正答は次の通りです。

a 偶然 **b** 考案者 **c** 備蓄 **d** 競合 **e** 余地 **f** 依然 **g** 収蔵

全問正答率は6%でした。**a**の「偶然」を「遇然」、**c**の「備蓄」を「備畜」、**e**の「余地」を「余知」あるいは「余置」と書く誤答が散見されました。

問2【空欄補充・前後の文脈から適当なものを選ぶ問題】(解答番号は 27・28)

空欄 **I** については3行後の「二つは異なる場所で流れている」がヒントとなり、正答⑧を導けるでしょう。空欄 **II** は直前の「すぐ死んでしまう」がヒントとなり、正答は⑦です。正答率はそれぞれ87%、92%でした。

問3【空欄補充・前後の文脈から適当なものを選ぶ問題】(解答番号は 29)

「タイプ」と「トークン」の区別については本文12ページで詳述されており、意味を掴みさえすれば正答を導けます。本文に出てくる「同じタイプ」「異なるトークン」という表現も大きなヒントとなり、正答は①、⑤、⑦です。正答率は75%でした。

問4【文脈把握と内容理解に関する問題】(解答番号は 30)

傍線部Aの直前を読めば正答は⑥であると導けます。正答率は94%でした。

問5【文脈把握と内容理解に関する問題】(解答番号は 31)

直後に「というのも」と理由が書かれているので、そこを丁寧に読めば正答が導けます。受験生の31%が誤答の②を選んでいましたが、本文では「音楽、演劇、映画、ダンス、落語などは、短ければ数分、長くても数時間で終わってしまう」と断定されており、著者はこの結論が「明らかに受け入れられず」と述べているわけではありませぬので、正答は⑤です。正答率は64%でした。

問6【文脈把握と内容理解に関する問題】(解答番号は 32)

問5と同じく直後に「というのも」と理由が書かれており、次の段落冒頭に「さらに言えば」ともう1つの理由も説明されています。正答は④と⑧です。正答率は55%でした。

問7【文脈把握と内容理解に関する問題】(解答番号は 33)

「反復可能な芸術」について本文13ページの冒頭で端的に説明されていることを適切に理解すれば正答は③であると導けます。正答率は66%でした。

問8【文脈把握と内容理解に関する問題】(解答番号は 34)

直後に芸術と料理に関する具体的な説明があります。正答は⑤です。正答率は75%でした。

問9【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は **35**）

直後で「というのも」と理由が説明されています。正答は②です。正答率は71%でした。

問10【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は **36**）

インスタントラーメンについては傍線部**G**の直前にある2つの段落で具体的に説明されているので、正答が⑥であると導けます。正答率は43%でした。

問11【文脈把握と内容理解に関する問題】（解答番号は **37**）

「成り立たないことを示す例」という意味である「反例」が直後で具体的に説明されています。各選択肢に書かれている内容が本文の説明を正確に表現したものかについて適切に理解すれば、正答は①だと導けます。正答率は37%でした。

問12【内容合致問題】（解答番号は **38**）

⑦に該当する内容は傍線部**b**を含む段落に書かれています。⑥を選択している受験生が全体の39%でした。⑥は1行目の「熱中症で」が本文の内容に合致しません（本文には熱中症ではなく「脱水症状」と書かれています）。また、受験生の17%が⑨を選択していましたが、2行目にある「販売店」が本文の内容と相違します。正答は⑦です。正答率は15%でした。

問13【内容を理解して表題を選択する問題】（解答番号は **39**）

本文の第3段落が大きなヒントとなります。ここで絵画や音楽を芸術と認めつつ料理を芸術から除外してしまう違いについて検討していこうと著者が宣言していることを理解することができれば正答が⑤であると導けるでしょう。⑥、⑦を選んだ受験生がそれぞれ全体の21%いました。⑥については本文の終盤の内容しか反映していません。また、本文では料理が芸術になるための条件が述べられているわけではありませんから、⑦は誤りです。正答率は24%でした。